

## 羊ヶ丘通アプローチ部警報設備

### 羊ヶ丘通歩行者専用トンネル新設

施主：札幌市建設局土木部  
 施工：株式会社光映堂シーエーブイ  
 施工区間：札幌市豊平区羊ヶ丘1から福住3-1  
 納入年月：2001年3月

2001年6月オープンの札幌ドーム。大規模施設の新設に伴い車両の交通量が増加する羊ヶ丘通に歩行者専用通路が整備されました。ドームの駐車場に向かうアプローチ部分の下部に新設されたトンネルは監視カメラと警報装置を備え、歩行者が安心して利用できるよう設計されました。



札幌ドーム（愛称：ひろば）外観とアプローチ部

#### ■システムの概要

最大2千台の車両を収容する札幌ドームの駐車場に専用の進入アプローチが新設され、それに伴って歩行者専用道としてトンネルが整備されました。全長25mのトンネルに設置された3台の監視用カラーカメラは高感度CCD採用。より鮮明な画質での監視が可能です。

また、万が一の場合に備えトンネル内部には警報装置を設置しています。従来の歩行者専用トンネルにあったような通行時の不安感を無くし、安心して利用できる設備です。

当設備工事では1,130m先の中継端子盤までケーブルを通線しています。監視映像や警報端子盤からの信号は中継端子盤を経由して札幌ドーム内の集中監視センターに送られます。



歩行者専用トンネル



歩行者専用トンネル出入り口に設置された監視カメラ

#### ■おもなシステム機器

監視装置～ITV装置×3式

（高感度CCDカメラ、パナソニックレンズ、ワイド・ヒーター付屋外カメラケース、雲台）

警報装置～防犯装置結線整備工事

他、配線1式



中継端子盤内部

警報端子盤・操作器

